

平成 25 年 9 月 4 日

福島復興を担う若者向け人材育成プロジェクト「ふくしま復興塾」  
ウクライナフィールドワーク報告会(9/7)実施のお知らせ

ふくしま復興塾実行委員会(事務局:福島大学うつくしまふくしま未来支援センター)は、福島復興を担う若者向け人材育成プロジェクト「ふくしま復興塾」を、2013年5月から開講しています。

8月12日～17日に塾生と共に実施したウクライナ・チェルノブイリでのフィールドワーク(ふくしま復興塾受講生21名を含む総勢32名で参加)についての報告会を、2013年9月7日に郡山情報ビジネス専門学校(福島県郡山市駅前1-12-2)にて実施いたします。

ウクライナは、チェルノブイリ原発事故の発生した国です。福島第一原発とチェルノブイリ原発の事故は、放射能の拡散状況など同一視できない部分が多いものの、チェルノブイリは世界で唯一福島の事故と同規模の原発事故と言うことができるでしょう。ウクライナではその数年後にソ連からの独立も達成し、原発事故の苦難や独立の混乱を経て、時代を変えるリーダー達が生まれました。これから福島で復興を進めるリーダーになるために、ウクライナの復興や独立を目指して様々な取り組みを行ってきた現地のリーダーたちは、様々な面で福島のモデルとなるはずで、このようなウクライナ復興リーダーのモデルと交流し、学びを得ることが、ふくしま復興塾におけるウクライナフィールドワークの目的です。

今回の報告会では、フィールドワークの行程や概要の紹介に加え、各受講生が何を感じ、何を学んできたかを報告する場を設けております。また、ご協力いただいたウクライナ大使館の福島担当の方にもお越しいただく予定です。

## 報告会概要

日時	2013年9月7日 13:00～15:00
場所	郡山情報ビジネス専門学校 301教室 / 福島県郡山市駅前1-12-2
主催	ふくしま復興塾実行委員会 (事務局:福島大学うつくしまふくしま未来支援センター)
参加予定者	ふくしま復興塾受講生 ふくしま復興塾発起人(福島に縁のある経営者等) 福島大学うつくしまふくしま未来支援センター教員 ウクライナ大使館担当者 等

## 当日のタイムライン:

13:00～13:15	主催者挨拶	
13:15～13:45	事務局報告	ウクライナフィールドワークの概要報告
13:45～14:45	受講生報告	受講生それぞれがウクライナで学んだことの報告

ふくしま復興塾の概要等は以下をご覧ください。

### ふくしま復興塾概要

今、福島は歴史的な転換点を迎えています。福島が抱える問題は少子高齢化や過疎化問題、エネルギー問題といった、これからの人類の未来を考えていく上で向き合わなければならない問題です。つまり、福島だけではなく日本や世界にとっても新しい時代へ移行するための転機であると言えるのではないのでしょうか。

このプロジェクトは、福島復興の「志」と福島の未来を切り拓く「覚悟」を持つ若ものが集い、福島の現状や課題と向き合うことで、福島の復興を実現し日本や世界の新しい未来を生み出していくリーダー育成のためのプログラムです。

福島で未来を創り出そうと考えている若者が、福島県内外を飛び回り、福島の現状、そして未来に起こりうることと本気で向き合っていきます。加えて、復興の現場や世界で活躍する経営者や行政職員をメンターに迎えることで、ビジネスと政策の観点から福島復興を実現するための具体的なアウトプットを生み出すことを目指します。

### 主催団体

#### ふくしま復興塾実行委員会

福島にゆかりのある経営者を中心とした発起人の呼びかけのもと、福島大学うつくしまふくしま未来支援センター内に事務局を設置し、福島復興を担う人材育成プロジェクトが発足しました。本プロジェクトの運営主体となる事務局と発起人で「ふくしま復興塾実行委員会」を構成しています。

#### 福島大学うつくしまふくしま未来支援センター

福島大学が現有する環境関連分野、地域政策・産業関連、教育・心理学関連などの分野に、新たに産業復興関連、放射線関連、エネルギー関連分野の専門家等を加えた、大学付置の支援センター。大地震・津波及び原発事故による災害の実態を調査・研究し、それら成果を元に福島県や関係自治体等とも協力しながら、新しい地域づくりのビジョンと方途を提案する役割を担い活動します。「ふくしま復興塾」の事務局の役割を持ちます。

### 協力



キリングroupは、東日本大震災復興支援に継続的に取り組むべく、3年間で約60億円を拠出することを決め、「復興応援 キリン絆プロジェクト」として、「絆を育む」をテーマに「地域食文化・食産業の復興支援」「子供の笑顔づくり支援」「心と体の元気サポート」の3つの幹でグループ各社が一体となって復興支援活動を展開しています。この活動を通じて産業が活性化し、将来に希望

を持つ子供たちが増えてコミュニティーに元気が広がり、地域全体が活性化していくことを願っています。



### 寄附によるご支援のお願い

「ふくしま復興塾」では、受講者から授業料をいただきません(プログラムの資料代等として約 2 万円を徴収しています)。修了生が学んだ成果を恩恵と自覚し、自らの意思で福島に還元することにより未来への貢献を果たすことを期待しているからです。

福島復興への志と未来を担う覚悟を持った受講生たちが、多大な経済的負担なく、自らの可能性を最大限に発揮できる環境を整備するために、福島県内外から広く支援を受けながら運営していく塾を目指します。運営資金の寄附にご協力してくださる方は、下記の URL より寄附をすることが可能です。

<http://fukushima-fj.com/kifu>

#### ご取材に関するお問い合わせ先:

ふくしま復興塾実行委員会 事務局

TEL 024-548-8272 / FAX 024-548-8272

担当: 佐藤・吉田

ふくしま復興塾 HP: <http://fukushima-fj.com/>